



かどわきっ子

2学期スタート

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。思い返せば、今年の夏休みは昨年にも増して暑い日が続きました。休みに入ってすぐの7月28日には熊本地震があり、眉山や普賢岳も一部が崩落しました。お盆前の8月13日から14日にかけては、千葉県を中心に関東地方で、夏休みの終わりには北陸地方で集中豪雨となり多くの被害がありました。

命の大切さや防災について、改めて考えさせられ、子どもたちが元気に登校し、2学期の始業式を迎えられた喜びをしみじみとかみ締めています。被害に遭われた方々へお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方へ心からお悔やみ申し上げます。被災地では、復旧・復興に向けて必死に頑張っているらしいです。今日という日を何事もなく終わられること、安心して明日を迎えられることを当たり前とせず、御家庭でも話していただけたら幸いです。

さて、1学期の終業式では、それぞれの学年がチャレンジしたこと、それは、どんな結果であろうとも、「チャレンジ」そのものが称賛に値すること。夏休みも、多くのチャレンジを期待しているということを話しました。お子さんは、どんな思いをもってどんなことに取り組んだのでしょうか。結果ではなく、行動(過程)を称賛し、上手いかなかったならば一緒に考えるというスタンスが、子どもの自己肯定感を高めることにつながると考えています。

2学期は、子どもたちが活躍する活動や学習が盛りだくさんです。子どもたちのチャレンジ、「やってみよう!」を全力で応援します。2学期もよろしくお願いします。

【始業式での言葉】※一部省略

一番よかったキラキラ**第1位**は、今年新しくめあてに入った「掃除」です。学校は、みんなのものでもあります、みんなが借りているものでもあります。使わせてもらっている、次の人にもきれいなまま渡していく。この気持ちが、心を磨くことになります。

キラキラ**第2位**は、「挨拶」でした。今年は、地域の方にも挨拶を頑張ろうとお話をしました。みんなが頑張ってくれていることをとてもうれしく思います。当たり前のことを、当たり前前にできる人になって欲しいです。

キラキラ**第3位**は、「読む力(音読)」です。スラスラ読むことは、中身を理解することのはじめの一步です。国語だけではなく、算数も、社会も、理科も、全部の勉強で大切なことです。担任の先生と色々な音読を工夫してみてください。

2学期に頑張ってもらいたいこと。

一つ目は、「言葉遣い」です。



代表委員会で決めた「ふわふわ言葉」を使って、誰にでも優しくしよう。5年生や4年生は、平和の誓いにも入れてくれました。そして、4年生は、学級目標にもしています。ふわふわ言葉って何なのか、今日は誰に言えたかな、ということを考えると、優しい人に近づけますよ。

二つ目は、「話す力(発表)」です。苦



手な人もいます。そんな人は、誰かが言った後にでも「私も…、ぼくも…」と頑張るといいです。「自信はないけど…」って最初に付けたり、「何となく…」っていうのもいいです。最初から完璧な人なんていないのだから大丈夫ですよ。

三つ目は、「睡眠(寝る時刻)」



です。夜たくさん寝る人は、朝の目覚めが元気です。朝ご飯もしっかり食べることができます。イライラが減ります。勉強にも集中できます。いいことだらけです。先生の一番の喜びは、みんなが元気に学校に来ることです。そして、笑顔で過ごすことです。たくさん寝て、たくさん遊び、しっかり勉強してください。



おもな行事

2日(水) 短縮授業(～3日)

10日(木) 委員会活動

13日(日) 親子奉仕作業(7:30～9:00)

14日(月)～15日(火)

夏休み作品展【会議室】

15日(火) 普賢岳災害を語り継ぐ日

メモリアルデー2026、学級部会